



えばら連携だより

荏原病院

不整脈診療について

東邦大学大森病院循環器内科では不整脈のみならず循環器疾患全般にわたり診療を行っていました。とはいえ、不整脈を専門としていますので他科の診療科や同じ循環器の同僚医師からも不整脈に関して相談を受けます。時にはご自身の不整脈や心電図異常の時もありますが、その際、何に注意しているかといえば、実は不整脈の診断というよりは、その患者さんの病状です。ご年齢はもちろんのこと、性別や、脱水はなかろうか、電解質は大丈夫だろうか、心電図に影響を及ぼす薬は内服していないだろうか、倒れたことはなかろうか、などなどです。自分が研修医の時を思いだせば、指導医の先生に心電図の所見を聞きに行くと、なぜかその患者さんの具合ばかり聞かれ、はてさてその心電図の所見はなんだったのか、というような経験がありました。おそらくその心電図には大きな異常はないものの、その時の病状に関わる気になる所見があったのでしょうか。心電図からわかることもたくさんありますが、実際に患者さんとお会いして診察してみなければわからないこともたくさんあります。心電図に異常なければOKという診療ではなく、心電図をきっかけとして患者さんの健康維持に役立つような診療を心がけています。今後とも荏原病院循環器内科を宜しくお願いいたします。

循環器内科医長
こばやし けんざぶろう
小林 建三郎



是非当院に患者さんをご紹介ください。ご紹介の際は患者さんに「診療情報提供書(紹介状)」をお渡しの上、当院にご持参いただくようお願いください。

※2回目以降のご受診でも、必要時には紹介状をお渡しいただくようお願いいたします。



○予約専用……03-5734-5489 ▶月～金／9:00～19:00 (翌日分の予約は17時まで)
土／9:00～12:00 (翌週月曜日の予約は12時まで)

※お急ぎの場合は連携室にご連絡下さい

○救急診療……03-5734-8000 ▶「救急室(又は〇〇科 救急当番医)へ」

○脳神経外科医師直通……03-5734-7100 ▶24時間対応(連携医専用)

○放射線受付……03-5734-7062 ▶月～金／9:00～17:00 土／9:00～12:00

○地域医療連携室 一医療連携に関することは何でもお気軽にご相談ください。一

ダイヤルイン……03-5734-7027 ▶月～金／9:00～17:30 土／9:00～12:30

F A X……03-5734-7018

○認知症疾患医療センター

ダイヤルイン……03-5734-7028 ▶月～金／9:00～17:00

脳神経外科より

平成29年4月より荏原病院脳神経外科部長に就任いたしました和田 晃です。今回、5月に3件治療させて頂いた、脳梗塞の新しい治療法「カテーテルによる血栓回収療法」を紹介させていただきます。



脳神経外科部長
和田 晃

脳梗塞とは、脳の血管が詰まることによって血液が流れなくなり、脳に酸素や栄養などが届かなくなって脳細胞が死んでしまう病気です。この血管を塞いでいる「血栓」を溶かして、血液が再び流れるようにするのが「rt-PA療法」です。この治療法は発症4.5時間以内に治療を開始しなくてはならないので、条件に当てはまらず適応外になってしまう患者さんやrt-PAでは効果が見られなかった患者さんの命を救う次の手段として、

「カテーテルを用いた血栓回収療法」があります。この血栓回収療法は、発症後8時間以内で、脳主幹動脈閉塞（内頸動脈や中大脳動脈など）の患者さんが対象で、カテーテルという細い管を大腿の血管から挿入し、頭の中の脳血管へ進め、血管を塞いでいる血栓を回収し、閉塞した脳血管を再開通させます。写真はステント（網目の筒）を血栓にめり込ませ、血栓を網目に絡めつつ取り除く機器で、非常に柔らかく血管にやさしい構造になっています。

2013年から2015年に欧米で発表された8つのランダム化比較試験を用いて、脳梗塞超急性期における薬物療法群と血管内治療群をメタ解析して比較した結果、rt-PA静注を含む薬物療法+血管内治療は、適切に選択された主幹動脈閉塞の脳梗塞患者の転帰を改善するという強力なエビデンスが示されました。この結果を受け、急性期主幹動脈閉塞例では、血栓溶解療法を開始し血管内治療ができる施設へ搬送するシステムの構築が望まれています。当院にはシーメンス社製のパイプライン血管撮影装置Artis QBAが今年1月導入され、昭和大学脳神経外科の協力のもと、血栓回収療法ができる体制を整えました。

脳梗塞の治療は時間が勝負です。脳梗塞を疑う症状がございましたら、すぐにご相談ください。5月から脳神経外科医師直通電話 **03-5734-7100** を開設しましたので、是非ご利用ください。迅速に対応いたします。

当院で初めてカテーテルによる血栓回収術を施行した患者さんが、全く後遺症なく12日間で退院されました。先日患者さんから感謝の手紙をいただいたので、以下に紹介させていただきます。ご拝読ください。



患者さんからののお便り

和田先生殿
関係各位殿

会社の同僚に顔の左側が歪んでいると指摘され、救急車を呼んでもらいました。以前、前立腺がんの手術を受けたことのある荏原病院に搬送していただきました。受診中、手足が動かなくなり、脳梗塞を発症しました。先生の適正な判断の上、急性期脳梗塞に対する脳血管内治療についての説明を家内が受け、直ぐにカテーテル手術を脳外科部長の和田先生に行って頂きました。荏原病院ではカテーテル手術は今まで行っておらず、第一号だとお聞きしました。

手術中、「通った！」と言う先生の声が聞こえたので、手術が無事成功したと確信しました。

高度な医術により、脳梗塞による手、足、口等の麻痺も全然ありませんでした。手術後直ぐに会話もでき、入院12日で退院する事ができました。入院中、先生方、看護師さんの方々の温かい励ましの言葉に、大変感謝しております。

今では会う人毎に、荏原病院の手術の素晴らしさを自慢に話す日々です。

『出張講座』のお知らせ

荏原病院 認定看護師による『出張講座』を実施します！

職場に直接伺い、ご希望内容の学習会&実技指導等を行います。今回、『出張講座』が可能な分野は感染管理・皮膚排泄ケア・緩和ケアの3領域です。日程等はご相談の上、調整をさせていただきます。

『出張講座』ご希望の場合、看護部 小関までご連絡をお願いいたします。

連絡先：03-5734-8000 内線 (3003)

今後も引き続き様々な領域の『出張講座』案内をしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

皮膚・排泄ケア認定看護師

うえだ くみこ
上田 恭三子

皮膚・排泄ケア認定看護師は、スキンケアを中心とした褥瘡などの創傷管理、ストーマ・失禁等の排泄管理、患者・家族の自己管理及びセルフケア支援、スタッフ教育等を行います。

高齢者や脆弱な皮膚の方へのスキンケア方法から、創傷・ストーマ・失禁ケア等についてご要望に応じて学習会を承ります。お気軽にご相談ください。

緩和ケア認定看護師

ときわ あや
常盤 彩

緩和ケア認定看護師は、生命を脅かす病気による問題に直面している患者さんとそのご家族に支援をしています。具体的には、患者さんが抱える痛み、倦怠感、呼吸苦、浮腫などの身体のつらさ、患者さんだけではなく家族も抱える気持ちのつらさなど、心の苦痛緩和も行っています。

WHO除痛ラダー鎮痛薬について、患者を支えるコミュニケーション、臨死期の看護そしてエンゼルケアなどの学習会が可能です。皆様のご希望に最大限対応させていただきますので、是非ともご相談ください。

感染管理認定看護師

たまがみ さちこ
玉上 佐知子

感染管理認定看護師として、感染管理システム構築、サーベイランスの実践、感染防止技術の実施・評価、感染管理教育、職業感染防止、コンサルテーション、ファシリティマネージメントの7つの役割を担って活動しております。

地域の患者さんがよりよい医療を受けるために、感染対策を行うことは必要なことです。感染管理全般に関して、地域の医療従事者の方が抱えている疑問・問題がありましたら、解決できるような提案、そして学習会等を開催させていただければと考えています。

歯科通信

病院歯科としての後方支援

はせがわしろう
歯科口腔外科 医長 長谷川 士朗

地域支援病院である病院歯科の役割として、在宅往診をなさっている先生方の後方支援があります。ホームグラウンドである診療所内で日ごろ行っている処置でも、患者さんの自宅や施設などのアウェイな環境では、多くの敵が待ち受けています。暗い口の中には照明が十分届かず、唾液を吸引したり食渣を洗い飛ばすことも簡単にはできませんので、先ず観ることから一苦労です。治療方針が整っても、使用できる器具には制限があります。患者さんの状況に合わせて、無理な体勢を余儀なくされます。そもそも外来通院が困難な患者さんには、いろいろな理由があるはずで、それら一つ一つに気を配り、リスクを回避しながら処置を遂行する、これほどストレスのある仕事はないと思われず。

先日お手伝いさせていただいた患者様のケースです。他施設で入院中に経管栄養になってしまい、退院後も経口摂取を止められている方でした。ご本人の食べる意欲は十分、家族の介護能力も高く、往診の歯科医師も何とかしてあげたいと考え、当科と連携をとらせていただくこととなりました。2回に分けて入院をお願いしました

が、初回の2泊3日で嚥下造影検査(VF)と評価、口腔内の型取りを行い一旦退院していただきます。数日後の再入院で、予後不良歯牙の抜歯と即日に義歯を装着いたしました。事前に何度も往診医の先生と情報交換を行っておりましたので、入院時に患者さんとは初対面でしたが、全ての処置を安全に予定通り行うことができました。退院後の摂食嚥下マネージメントと義歯の調整は引き続きお願いすることになりましたが、経口摂取も一部可能となり、ご家族も喜んでいらっしゃるとお聞きしました。

今回は、患者さんと御家族⇄往診医⇄病院との連携が取れることにより、患者さんご本人の希望・往診医の負担軽減・病院としての地域貢献、それぞれのニーズがうまくかみ合ったケースだと思えます。前半に偉そうなことを申しましたが、地域の前線でお仕事をされている先生方の少しでもお役に立てればと考えております。些細なことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。

7月栄養展のお知らせ

荏原病院栄養科では年4回「栄養展」と題し、来院された方や地域の方に向けて情報提供の場を設けております。平成29年度第2回栄養展を開催いたしますので、ぜひお立ち寄りください。当日は、当院管理栄養士がご説明及び相談に応じます。また、テーマに沿った資料、レシピを配布します！

テーマ：「夏対策！元気に暑さを乗りきろう！～食事・水分補給～」

日時：平成29年7月14日（金）9:00～11:30

場所：正面入り口ロビー 担当：当院 管理栄養士

当院おすすめレシピ

当院では、毎月4～6回お楽しみ食として歳時に合わせた行事食やおすすめ料理を提供しております。本日は、「海鮮塩麴やきそば」をご紹介します。

近頃は身近な調味料となった「塩麴」ですが、味噌や醤油など日本の伝統的な調味料の素である麴に水と塩を加えて発酵させたものです。多様な料理に活用できる万能調味料で、まろやかな塩加減が特徴です。写真は、5月に「当院おすすめ料理」として提供し、ご家庭でもお試しいただけるようにレシピを添えて患者さんへご提供いたしました。ぜひ、皆様もお試してください。

詳しくは、当院ホームページ、栄養科サイトでご紹介しております。これまでの行事食等もご紹介しております。ぜひご覧ください！



CPC (Clinico-Pathological Conference) 開催のご案内

【開催日時】平成29年7月19日（水）19時～ 【開催場所】荏原病院2階 第1・2会議室

【内 容】「消化管出血を合併した高浸透圧高血糖症候群の一例」

【発表者】荏原病院 感染症内科 中村 ふくみ

薬剤科勉強会のご案内

【開催日時】平成29年9月14日（木）19時～ 【開催場所】荏原病院2階 第1・2会議室

【内 容】未定

看護部公開講座のご案内

当院看護部では、看護職員の皆様を対象に下記の通り公開講座を開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

日 時	研修名	講 師	場 所
平成29年8月18日（金） 17時20分～18時20分	フィジカルアセスメント研修 「脳神経系」（意識障害を中心に）	脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師 赤根愛子	荏原病院 第1・第2会議室
平成29年9月22日（金） 17時20分～18時20分	フィジカルアセスメント研修 「褥瘡ケア」	皮膚・排泄ケア 認定看護師 上田恭三子	荏原病院 第1・第2会議室

※お申し込みは TEL03-5734-8000 内線(3003)まで

放射線検査オンライン予約システム「C@RNA」のご案内

荏原病院では、インターネットを利用したオンライン放射線検査予約システム「C@RNA」(カルナ)を導入しております。オンライン予約により、365日24時間いつでもCT・MRIの予約が可能です。なお、登録料や使用料は一切かかりません。詳しくは下記までご連絡ください。

お問い合わせ先 TEL 03-5734-7062 (放射線科 直通)

平日 8時30分～17時15分

土曜 8時30分～12時30分

※電話による検査のご予約もこの番号で受け付けております。

人事異動

採用 6月1日

精神科 医長 岩田 愛雄

7月1日

脳神経外科 医長 中山 禎理

整形外科 医員 秋山 幸平

退職 6月30日

神経内科 医長 有井 一正

整形外科 医員 山村 亮